

相手に合わせたコミュニケーション

校長　石　坂　　剛

日暮れが早くなり、朝晩は冷え込むようになりました。気付けば今年の暦が残り３枚となり、令和８年度も折り返し点です。前期課程児童会は通年体制ですが、後期課程生徒会は新役員体制になりました。先日の全校集会では、両会長が所信表明を行いました。それぞれ主体的に活動に取り組み、学校生活を充実、向上させてくれることでしょう。

話は変わりますが、先日、ネット記事ではじめて「マルハラ」なる言葉を知りました。SNS の文面において句点（。）を使用することで、相手に威圧感や怒っている印象を与えてしまう現象だそうです。多くの人が SNS の文面で句読点を省いていることは知っていましたが、若い頃、国語の先生に「文章には句読点を付けるものだ」と指導されましたから、授業の板書でも提案文書の注釈でも、当然 LINE でも当たり前のように最後の「。」まで打つのが習慣化していました。それが知らず知らずに威圧感を与え、ハラスメントにまでなっていたとは。とは言え、私がやり取りするのはほとんどが同世代ですから、マルハラで訴えられることは多分ないでしょう。

数年前になりますが、NHK で「チャット文化」が取り上げられたことがありました。それほど親しくない人からチャットで送られてきた「おすすめの店教えて」というメッセージ。それに対し、「不親切で説明不足だ」という意見がある一方で、「返事があることを想定し、会話がしたいだけだ」という反論など様々な声が上がったという内容でした。「一度で聞きたいことを全て書かずに、相手が質問してくれることを想定してやり取りする」これが日常のコミュニケーションを SNS 上でやり取りする時代の「チャット文化」ではないかということでした。確かに、SNS で最初から条件等を含めた長文を送るのは相手への圧が強い気がしますし、ビジネス上のメール文化と日常のチャット文化の用途の違いとも言えます。一方で、単純に会話を簡素化するのが目的ではなく「長文を読んでもらうのは悪い気がする」「最初から条件を出すと相手の話を狭めてしまう」などと実は相手を思いやっている側面があるというのが意外でした。

こうしたネット上のテキストのやり取りについて文化庁は、話し言葉の要素を多く含む新しい書き言葉「打ち言葉」として「分かり合うための言語コミュニケーション（報告）」で説明しています。また、「若い年代ほどコミュニケーション能力を重要視し、相手や場面に合わせようとする傾向が見られる」「年代が高くなるほど相手に合わせようとする意識が弱い」と耳の痛い指摘もしています（前述のマルハラはその一例!?）。同報告では、言葉によって円滑に伝え合うための手掛かりとして【正確さ】【分かりやすさ】【ふさわしさ】【敬意と親しさ】の四つの要素を示し、目的に応じてバランスを調整することが大切であると提起しています。

子供たちにも、話し言葉か書き言葉か打ち言葉かに偏るのではなく、会話と発表、日常と授業、友達と教師で言語コミュニケーションを使い分けられる能力を身に付けさせたいと考えています。（この文章は句読点が多いですが、威圧的に受け取られることがないよう願っています。）

後期課程　学校祭

９月１２日（土）に後期課程の学校祭を行いました。当日は、たくさんの方にご来校いただき、生徒たちの活躍する姿を見ていただきました。



開会式では、実行委員会を中心に今回の学校祭のテーマである「光」を題材に寸劇を交えて盛り上げていました。弁論発表では、６名が質の高い発表を行いました。特に９年生の勝見萌衣さんと寒河江律さんの発表は、内容だけではなく表現力も高く会場の人々を魅了していました。



午前中は、その後７・８年生の演劇、実行委員会企画を行いました。演劇は、演劇ワークショップの成果が存分に発揮され、表現力の高い演技を見せていました。実行委員会企画は、どれも工夫が凝らされ会場を沸かせていました。



午後は、９年生の演劇と吹奏楽演奏が行われました。さすが９年生である堂々とした演技でした。衣装も小道具も凝った作りでした。吹奏楽の演奏では、日頃の成果を存分に発揮し、会場を盛り上げました。今回の学校祭は、テーマのとおり表に立つ人も裏方で頑張る人にも全員に光があたるすてきな取組になりました。

吹奏楽部定期演奏会が行われました



9 月 22 日(火)に吹奏楽部定期演奏会が、本校体育館にて行われました。当初予定していた座席では足りなくなるほど大勢の方にご来校いただき、立ち見が出るほどの盛況でした。また、「比布町君の夢プロジェクト」吹奏楽部編として、読売日本交響楽団チューバ奏者の次田心平さんをゲストにお招きし共演しました。すばらしい演奏の数々にお越しの皆さんは、聴き入っていました。

なお、吹奏楽部は令和 9 年 3 月をもって活動を終了し、国が推進している部活動地域展開として活動形態を整えて再出発することとなります。そのため、吹奏楽部定期演奏会として実施するのは、今回が最後となります。今までのご支援とご協力に感謝申し上げます。

マラソン記録会を行いました

9 月 18 日(金)～25 日(金)にわたって前期課程のマラソン記録会を行いました。若干、天候が危ぶまれる場面もありましたが、秋の日の気持ちの良い風を感じながら走りきることができていました。



稲刈りをしました



9 月 15 日(火)に前期課程の稲作体験の総仕上げとなる稲刈り体験を行いました。晴れ渡る空の下、子供たちはずっしりと実った稲穂を丁寧に刈っていました。この半年間、自分たちが植えた稲の成長を見守り、それを収穫するところまで行うことで、普段食べているお米のありがたみが理解できたのではないかと思います。

比布町ならではの、とてもすてきな取組です。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

160kg のいちごっ子のお米が届きました



9 月 25 日(金)に那須さんから 160kg のお米が届きました。これは、3 年生～6 年生が取り組んでいる稲作体験で収穫されたものです。児童会の皆さんが、代表して那須さんからお米を受け取りました。

なお、このいちごっ子米は、10 月 13 日(火)～26 日(月)の間に給食で提供されます。自分たちで収穫したお米は、きっと格別な味がするはずです。

中野さんからもたくさんのカボチャをいただいております。10 月の給食だよりに掲載されていますのでご確認ください。

【10 月の行事予定】

日付	前期課程	後期課程
10 月 1 日(木)	読み聞かせ（1・2 年）	交通安全街頭指導、教育相談（～13 日）
10 月 2 日(金)	職員会議	職員会議、2 計測・視力検査（～13 日）
10 月 5 日(月)	2 計測（1・3・5 年）	教育相談③
10 月 6 日(火)	2 計測（2・4・6 年)、研修日	研修日
10 月 7 日(水)		学力テストＢ（9 年)、教育相談④
10 月 8 日(木)	上教研中部地区研究発表大会（臨時休業）※４年生は授業があります	
10 月 9 日(金)	実行委員会①	教育相談⑤
10 月 12 日(月)	スポーツの日	
10 月 13 日(火)		教育相談⑥
10 月 14 日(水)	実行委員会②	
10 月 15 日(木)	学芸会児童公開日	宿泊研修（8 年）（～16 日）
10 月 16 日(金)	実行委員会③、前日準備	
10 月 17 日(土)	学芸会一般公開日（給食なし）	
10 月 19 日(月)	振替休業（17 日分）	
10 月 20 日(火)	支援個別懇談（～11 月 24 日）	生徒総会
10 月 21 日(水)	研修日	
10 月 22 日(木)	貯金日、放課後パトロール	期末テスト（9 年）①、校内事例研修（後期）
10 月 23 日(金)	委員会⑨	期末テスト（9 年）②、漢字検定②　貯金日
10 月 27 日(火)	英検ＥＳＧ（6 年）	合唱ワークショップ（予定）
10 月 28 日(水)	教育相談（～7 日)、後期課程生活体験（6 年）	
10 月 29 日(木)	全校 5 時間授業、スクールカウンセラー来校日	スクールカウンセラー来校日
10 月 30 日(金)	町民文化祭（～1 日）	